

令和元年度12月補正予算(案)の要点

1 予算規模

(単位:百万円, %)

		R元	H30	対前年度 伸 率
一般会計 予算規模	補正前の額	835,226	812,176	+ 2.8
	12月補正額	1,290	1,669	▲ 22.7
	12月現計額	836,516	813,845	+ 2.8

2 主な歳入の状況

普通建設事業や災害復旧事業等の財源として、国庫支出金、県債等を充当したほか、繰越金で対応

国庫支出金	159百万円
県 債	67百万円
繰 越 金	1,040百万円
そ の 他	24百万円
合 計	1,290百万円

令和元年度12月補正予算(案)の主な内容

● 災害復旧対策 246百万円

(主な事業)

○ 赤潮被害緊急支援事業 3百万円

9月に長島町で発生した赤潮による被害に対処するため、東町漁協によるへい死魚の埋設処理等に要した経費を助成

○ 公共事業等 231百万円

6月末からの大雨、台風第17号等により被害を受けた道路や港湾などの県有施設の復旧や崩土・落石の除去のほか、がけ崩れや林地崩壊などに対処するための防災対策等を実施

● 鹿児島島の国立公園周遊促進事業 8百万円

鹿児島島の国立公園(霧島錦江湾, 屋久島, 奄美群島)の魅力を訴求し、欧米豪市場からの誘客促進等を図るため、海外専門家を招請し、視察や地域の観光従事者との共同ワークショップを実施

● ASF侵入防止緊急対策関連事業 257百万円

ASF(アフリカ豚コレラ)等の家畜伝染病の侵入を防止するため、養豚経営体が野生動物侵入防護柵を緊急に整備する経費支援の拡充や、県有施設の防疫体制強化を実施

● 債務負担行為

(主な事業)

○ 公共・県単公共事業(ゼロ県債) 5,405百万円

公共事業及び県単公共事業の発注・施工時期の平準化

○ 東京2020オリンピック聖火リレー実施事業 196百万円

令和2年4月に本県で実施する聖火リレーに向けた準備の実施

○ 新薩南病院設計業務委託事業(県立病院事業) 259百万円

基本・実施設計の実施に向けた業者選定